

高田賢三さん死去

81歳

姫路出身、「KENZO」創業



ファッションブランド「KENZO」の創業者で、世界的デザイナーの高田賢三（たかた・けんぞう）さんが死去した。81歳。姫路市出身、パリ在住。新型コロナウイルスにより4日死

去したとフランスメディアが報じた。
1939年、姫路市内の日本旅館の三男として生まれ、兵庫県立姫路西高校を卒業。神戸市外国語大学を中退し、文化服装学院（東京）へ進んだ。在学中の60年、若手デザイナーの登竜門「装苑賞」を受け、服飾の道を歩み始めた。
65年に渡仏し、70年にパ

リで初出店。和の要素を取り入れた大胆な色柄の意匠はモード界を刷新した。93年にブランドを売却し、99年に「KENZO」のデザイナーも引退。しかし2004年のアテネ五輪では日本選手団の公式服装を手掛け、健在ぶりを示した。
紫綬褒章のほか、2度のフランス芸術文化勲章や最高勲章レジオン・ドヌール勲章を受け、「フランスで最も有名な日本人」と呼ばれた。一方、姫路市内でのショーやイベントも度々開催。21年開館の同市文化コンベンションセンターの緞帳をデザインするなど、古里を生涯愛した。

10月5日月曜日 神戸新聞分

偉大なる大先輩もコロナウイルスに破れ手した。
「巨星墜つ」
ただ高校時代はあまり目立つといつか、あまり高校生として目に止まっていたとは思いません。(想像ですが)でも、しっかり感性を磨き、それを将来に生かしたと世界でも、日本でも、母校でも巨星となっていたのでしょう。
「いま」の頑張りほ「未来」への糧となる。
その未来は誰にも必ず来る。遠い近いに差はあるが。